

臓器別補習講義

(Review of Clinical Medicine)

【責任者/担当者】

〔兵庫医科大学〕八木 秀司 教務部長

〔医学教育センター〕蓮池 由起子 医学教育センター長、常見 幸 准教授、
庄司 拓仁 教育准教授、成瀬 均 非常勤講師

【担当者】

〔医学教育センター〕津田賀 俊 非常勤講師、臨床各科教員、
塩澤 昌英 客員教授、その他

【当科目について】

第5学年次は、本来は臨床実習に専念すべきであるが、第6学年次までに知識の整理・復習、教科書の精読などを行う最後のチャンスでもある。またクリニカルクラークシップ(診療参加型臨床実習)の本格導入のため、内科と外科ではすべての診療科を均一に回るのではなく、選択した診療科を中心に実習する。従って勉学上は臨床実習とは別に一通り復習する必要がある。月～金曜日は臨床実習に専念し、S コマ(Supplementary lesson)に臓器別補習講義を実施する。また独立した進級基準として総合進級試験(5年)が実施される。なお、成績によってクラス分けを行い、出席を義務付けるので注意すること。クラス分けはCクラスと、それ以外の2つとする。また、昨年度第5学年次を留年した学生に対しては別途補講等を行う場合がある。

【実施概要】

- ・4月～1月の予備週などに実施する。
- ・ガイダンス、まとめ講義、中間試験(I)(II)、模擬試験、合宿、個別面談からなる。
- ・まとめ講義(循環、腎、消化管、肝胆膵、アレ膠原)
予定:予備校講師による講義
講義:午前(9:00～12:20)・午後(13:20～14:20)

まとめ講義(呼吸、感染、血液、内分泌・代謝、神経)

予定:予備校講師による講義

講義:午前(9:00～12:20)・午後(13:20～14:20)

まとめ講義(産婦人科、小児科)

予定:予備校講師による講義

講義:午前(9:00～12:20)・午後(13:20～14:20)

まとめ講義(眼科、皮膚科、耳鼻咽喉科、整形外科、精神科、泌尿器科):

予定：マイナー科目を中心に本学教員による講義と問題解説

講義：午前(9:00～12:20)・午後(13:20～16:40)

各まとめ講義終了後に達成度確認試験を実施。

Cクラス(教務委員会、教授会で指名する)ならびに後述の特別カリキュラム履修学生は、原則として皆勤。クラブ活動、試合などによる欠席は認めない。

Cクラスならびに後述の特別カリキュラム履修学生以外の出席は自由とするが、講義中の出入りは禁止。Cクラスの学修の妨げにならないよう、真摯な態度で受講すること。

・ガイダンス、中間試験(I)(II)、模擬試験は全員受験すること。

・中間試験(I)(II)の成績は、総合進級試験の成績結果に組み込む(2023年度より総合進級試験の成績結果に組み込む割合を増加したため一層真摯に受験すること)。またこの成績によってCクラスの入替えを行う。

・8月のMEC模試、中間試験(I)(II)の結果に基づき教務委員会が参加者を指名して合宿を実施する。合宿不参加の場合は不合格とする。

まとめ講義日程

4月3日(金) まとめ講義(内科、外科)※4コマ

5月7日(木) まとめ講義(内科、外科)※4コマ

9月24日(木) まとめ講義(産婦人科、小児科)※4コマ

11月27日(金)まとめ講義(マイナー科) ※6コマ

※マイナー：耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、整形外科、精神科、泌尿器科を予定

まとめ講義時間

〈予定〉4コマ

①午前 9時00分～午前10時00分

②午前 10時10分～午前11時10分

③午前 11時20分～午後0時20分

④午後 1時20分～午後2時20分

達成度確認試験 午後2時30分～3時40分

※まとめ講義の際は、講義終了後短時間の達成度確認試験実施。

上記は変更される場合があるので掲示に注意すること。

〈予定〉6コマ

①午前 9時00分～午前10時00分

②午前 10時10分～午前11時10分

③午前 11時20分～午後0時20分

④午後 1時20分～午後2時20分

⑤午後 2時30分～3時30分

⑥午後 3時40分～4時40分

達成度確認試験 午後4時50分～6時00分

※まとめ講義の際は、講義終了後短時間の達成度確認試験実施。

上記は変更される場合があるので掲示に注意すること。

中間試験(Ⅰ)(Ⅱ)

8月13日(木)終日、8月14日(金)終日

後期Cクラスについては教務委員会が指名する。

5年 MEC 模試

8月10日(月)終日

5年 MEC 統一模試

9月25日(金)終日

5年合宿

11月24日(火)～26日(木)

ガイダンス

9月25日(金) MEC 統一模試終了後

1月5日(火) 総合進級試験(MCQ)終了後

【成績取り扱い】

まとめ講義は以下の要領で総合進級試験の素点より減点する。欠席理由(疾病、クラブ活動、怠慢)を問わず、以下の「まとめ講義欠席日数による減点」の点数を適用する。ただし、救急当直・産科当直明けのみ遅刻を認める。年間通算の欠席日数を用いる。態度不良者はアンプロフェSSIONナルシートが提出されることがある。

中間試験(Ⅰ)(Ⅱ)の成績は上述のように総合進級試験の成績結果に加算する。また前期と後期でCクラスを見直す。模擬試験は真摯な態度で受験すること。著しい低成績(得点率40%以下)は欠席扱いとする。

まとめ講義欠席日数による減点

欠席なし 0

1.5 日欠席	－ 2
2 日欠席	－ 4
2.5 日欠席	－ 6
3 日欠席	－ 8
3.5 日以上欠席	－ 10

全達成度確認試験の平均点による減点

64 点～55 点	－1
54 点～45 点	－5
44 点以下	－10

なお、欠席の場合は 0 点として扱う。

その他

個別面談の欠席は、原則 態度から－0.2。また、6 年では C クラスとする。

ガイダンス欠席または模擬試験欠席または態度不良 態度から －0.3

不正行為または著しい態度不良 態度から－1.0

白衣での外出 態度から－0.5

学外の実習施設での態度不良・ルール違反・マナー違反 態度から－0.5

インフルエンザ予防接種を別途通知する期日までに未接種または接種証明書未提出の場合
態度から－0.5

電子カルテ不正行為、電子カルテ室の使用違反、その他の不正行為なども減点理由となる。別途定めるので注意すること。

座席は原則として指定席とする。必ず定められた座席に着席すること。また、適宜目視による出席確認を行うが、目視によって出席が確認できない場合は欠席扱いとする。

【6 年次のクラス分けについて】

総合進級試験結果(中間試験(Ⅰ)(Ⅱ)の成績結果を含む)に基づき、教務委員会で決定する。MCQ 形式が高得点であっても病態生理試験が不良の場合は C クラスに指名する。

【5 年次留年学生特別カリキュラムについて】

2025 年度 5 年次を留年した学生については、教務委員会が指名して特別カリキュラムを課す場合がある。これは 2025 年度の臨床実習評価が優秀であったローテーション診療科での実習を免除し補講を課すものである(過年度の臨床実習にて、知識・技術・態度のいずれかで C と判定された診療科については、大学の指定する期間に当該診療科の臨床実習を行うこととし、その期間本カリキュラムの受講は不可とする)。ビデオ補講、口頭試問、確認テスト、自習等からなる。実習の代替として行うものであるため、無欠席、無遅刻が原則であり、所定の時間内は大学が指定した場所で必ず学修を行うこと。止むを得ない理由以外の欠席は、以下の出席率の点数

を適用し、臨床実習の評価から減点する。また、態度不良、著しい成績不良などは臨床実習評価から減点する。臨床実習不合格、留年もあり得る。真摯な態度で学習すること。詳細は別途指示する。

さらに上記の中で特に教務委員会が指名する学生は、特別補習カリキュラムを実施する。これは成績の大幅向上を果たすために少人数で実施するものである。該当学生は真摯な姿勢で取り組むこと。上記同様皆勤を原則とする。止むを得ない事情以外の欠席は認めない。受講態度不良ならびに欠席の場合は、進級を認めない。詳細は別途提示する。

特別カリキュラム出席率による減点

90%以上	0
80%以上 90%未満	－ 0.1
70%以上 80%未満	－ 0.2
60%以上 70%未満	－ 0.3
50%以上 60%未満	－ 0.5
40%以上 50%未満	－ 0.6
30%以上 40%未満	－ 0.7
20%以上 30%未満	－ 0.8
10%以上 20%未満	－ 0.9
10%未満	－ 1.0